

御厨中学校Niceカード活動(11月1日~17日)		
		担当
朝	8:00着席完了	代議
	全員やり取り帳提出(8:00まで)	生活
	全員家庭学習提出(8:00まで)	学習
	全員健康記録表・連絡ファイル提出	広報
	静かに朝読書・朝学習	広報・学習
朝・帰	名札着用・名札返却	学習
授業	始業・終業のあいさつ	学習
	毎時間3分前着席、2分間学習	学習
	毎時間忘れ物ゼロ	学習
給食	給食当番、受け取り全校一番	保体
	4時間目終了後～いただきますまで10分以内	保体
	給食当番、返却全校一番	保体
	給食時の黙食	保体
掃除	掃除の開始時間厳守、無言清掃	美化
帰り	帰りの会終了後教室からの10分以内退出	美化
	放課後の机の整列	美化
その他	容儀検査違反者ゼロ(金曜日)	生活
	集会時のあいさつNo.1クラス	生活
	先生方が「全体のためにがんばっている」と判断されたとき	

第2学年 理科 学習指導案

日 時 令和5年6月8日（木）4校時
 対 象 2年1組 36名
 場 所 第2理科室
 授業者 教諭 末永三穂

1 単元名 単元1 化学変化と原子・分子

2 単元の目標

知識及び技能	化学変化を原子や分子のモデルと関連付けながら、内容を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。
思考力、判断力、表現力等	化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして表現することができる。
学びに向かう力、人間性等	物質やエネルギーに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然を総合的に見るようにすること。

3 単元について

(1) 単元観

小学校では、第6学年で「燃焼の仕組み」について学習している。また、中学校では、第1学年で「(2)身の回りの物質」について学習している。

ここでは、理科の見方・考え方を働かせ、化学変化についての観察、実験などを行い、化学変化における物質の変化やその量的な関係について、原子や分子のモデルと関連付けて微視的に捉えさせて理解させるとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けさせ、思考力、判断力、表現力等を育成することが主なねらいである。

学習内容は、物質の分解、原子・分子、酸化と還元、いろいろな化学変化、化学変化と熱の出入り、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性などである。

これらの内容を学ぶことは、私たちの身の回りの様々な物質がわずか100種類程の原子の組み合わせでできていること、私たちの身の回りで起きている様々な現象が様々な物質の化学変化で生じていること、そしてそれらの様々な現象の仕組みを理解し戦略的に利用することが私たち人類の便利で豊かな生活につながったこと等を理解するうえで大変意義がある。また、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について、科学的に考察して判断する力を付けるという3年生での学習の基礎としても意義がある。

本単元では、まず、身近な化合物の熱分解から始まり、そこで生成した物質を電気分解して単体にする。それらの過程を原子や分子のモデルを使って考えていく。その後、酸化・還元、硫化などのいろいろな化学変化、反応前後の物質の総質量と規則性等を原子・